



# 豊北だより



平成29年度 No.9 豊田北小学校 校長 永井有妃子

## もうすぐ立春

暦の上では、もうすぐ立春を迎えます。寒い日が続く、本校では、インフルエンザが猛威をふるいました。それでも、校庭の木には、小さな小さな蕾が付き、春は確かに近づいていると感じる今日このごろです。

学校では、次年度からの本校の教育内容を全教職員で編成している真っ最中です。すでに様々な場面でお知らせしていますように、新学習指導要領への移行が4月から始まります。「今までとは同じ」でなく「新たなる課題に対応すること」が求められています。「新しい時代に必要となる資質・能力」を培っていくために何が 필요한のか、そしてそれを実践するために何を優先していくべきかを吟味し、提案していきたいと考えております。今月もよろしくお願いいたします。

## 給食週間

◆1月22日(月)  
~26日(金)



学校給食の意義を理解し、給食に携わる人々に感謝の気持ちをもたせること、食生活に関する望ましい習慣や

態度を身につけさせること等をねらいとして、給食週間が行われました。残念ながらインフルエンザのため、給食集会や交流給食は中止になりましたが、各クラスで、豆つかみの練習、給食かるたや「食に関する指導」を学級活動で行いました。御家庭でも、「食」に関してお子さんと話す機会をぜひ設けていただくとありがたいと思います。



## 6年生 社会科見学(東京)

◆1月18日(木)



議員会館のお弁当です。



6年生がバスで東京まで社会科見学に行ってきました。

国会議事堂見学では、衆議院の議場をはじめ天皇陛下の御休所や中央広場等を見学しました。その重厚な造りから国権の最高機関としての威厳を感じることができました。

また、最高裁判所では、大法廷の傍聴席に座ることができました。子どもたちは緊張した面持ちで説明を熱心に聞いていました。

## 4年ぶりの大雪



大雪のため、2時間遅れの登校となりました。登校見守りでは、大変お世話になり、ありがとうございました。

校庭は、一面の銀世界。子どもたちは、うさぎのように走り回り、自分たちの背より高い雪だるまを作ったり、雪合戦をしたりと、久しぶりの雪を思う存分堪能することができました。そして、5・6年生は、「学校のためにできることは何か」

を考え、一生懸命に昇降口前や玄関前の雪かきをしてくれました。頼もしい限りです。

# 《教育活動に関するアンケート結果と今後の対応について》

【保護者版】

調査期間 平成29年12月8日（金）～15日（金）

回答者数 119名中 115名回答 回収率 97%

平均算出 A5点 B4点 C2点 D1点 として平均値を計算

評価基準 A…そう思う B…ややそう思う C…あまり思わない D…まったく思わない

肯定的回答=A+B% 80～%=◎ 70～%=○ ～60%=△



評価	項目	肯定的回答／平均値
◎	1 子どもは、楽しそうに学校に通っている。 児童も90%が「学校は楽しい」と回答。これからも居がいのある学校づくりを進めていきます。	[ 93% / 4.4 ]
◎	2 子どもは、家庭でも地域でも明るいあいさつができています。 児童も97%が「あいさつができています」と回答。地域ではまだ不十分との御意見があり、さらに指導に取り組んでいきます。	[ 87% / 4.1 ]
◎	3 子どもは、家族以外の人に対する言葉遣いに気を付けている。 児童に比べ保護者のA評価の割合が27ポイント低く、高学年に比べ低学年のA評価が低い傾向が見られます。さらに言葉の大切さの指導を進めていきます。	[ 88% / 4.0 ]
◎	4 子どもは、家庭や学校で自分の考えを伝えることができています。 児童は63%が「授業中発表できる」と回答。本校の児童の課題としてさらに指導に努めていきます。	[ 82% / 3.8 ]
△	5 子どもは、進んで読書している。 児童は、75%が「読書している」と回答。学校だけでなく家庭でももっと読書できるよう指導を進めます。	[ 55% / 3.2 ]
○	6 子どもは、健康に注意をし、進んで体を動かそうとしている。 児童は90%が、「体力作りや休み時間の外遊びをしている」と回答。家での過ごし方についても指導を進めていきます。	[ 76% / 3.9 ]
◎	7 子どもは、最後までやり抜こうとする心が育っている。 児童は、91%が「最後まで頑張ろうとしている」と回答。今後とも目標を持って努力することの大切さを指導していきます。	[ 82% / 4.0 ]
○	8 子どもは、家庭での学習習慣が身に付いている。 児童は89%が「宿題や自主学習をしている」と回答。さらに家庭学習がしっかり身に付くよう指導に努めます。	[ 73% / 3.7 ]
○	9 子どもは、家の人と学習について話をしている。 児童も「話をしている」は74%。御家族からも勉強について話す機会を増やしていただきたいと考えます。	[ 78% / 3.8 ]
◎	10 学校は、子どもにわかりやすい授業に努めている。 高い評価をいただきました。さらにみんなが「できる」授業づくりに努めていきます。	[ 99% / 4.6 ]
◎	11 学校は、いじめのない学校・学級づくりに努めている。 いじめを根絶して、児童みんなが仲よく活動出来る学校・学級づくりをさらに進めます。	[ 95% / 4.4 ]
◎	12 学校は、児童の安全や健康に十分に配慮して教育活動を行っている。 高い評価をいただきました。今後とも安心・安全な学校作りに努めて参ります。	[ 97% / 4.7 ]
◎	13 学校は、交流活動を行ったり中学校の様子を伝えたり、小中一貫教育に努めている。 子どもたちが、小中の9年間を通してしっかり成長していけるよう研究を進めていきます。	[ 93% / 4.4 ]
◎	14 学校は、保護者や地域の方々に情報提供に努めている。 学校・学年だより、ホームページ等、これからも学校の活動をお知らせする取組を続けていきます。	[ 98% / 4.7 ]
◎	15 学校は、コミュニティー・スクールとして地域や保護者の人たちとの連携に努めている。 「地域とともにある学校」が根付いてきたようです。今後とも御理解・御協力をお願いいたします。	[ 98% / 4.7 ]

※ 保護者の皆様には、アンケートに御協力いただきましてありがとうございました。

No.5の読書については、家庭での読書が不十分とのご意見もいただきましたが、学校では読書に取り組む姿がたくさん見られます。家庭でももっと読書に取り組めるよう学校としても指導に力を入れていきます。

その他のご意見では、登下校の指導に関する改善の提案や児童の言葉遣いに関する課題、地域でのあいさつが不十分であるなどの貴重なお声を届けていただきました。

皆様からのご意見については、校内で検討を行い、速やかに改善に取り組んで参ります。今後とも学校教育への御支援・御協力をよろしくお願いいたします。